

五木村広報誌

自然が奏でる子守唄の里

五木

い つ き

令和 2 年
2020.

1 月号

むらのできごと

特集

新年の御挨拶

2019年 五木村5大ニュース



自然が奏でる子守唄の里

新年明けましておめでとうございます。

令和初めての新年、
村民の皆様におかれましては、

御家族おそろいで
清々しい新年を
お迎えのことと

お慶び申し上げます。

昨年10月の村長選挙に
おきましては、皆様の温
かい支援を賜りまして、
第35代五木村長として、
命を受けましたことに深
く感謝申し上げます。

10月21日から村政運営
に取り組んでおりますが、
無投票当選でいただいた
信託の重さを深く感じ、
責任感と使命感で身が引
き締まる思いです。

さて、五木村の現状と

将来像につきましては平
成30年度策定の「第6期
基本構想」に示されてい

るところですが、少子高
齢化が加速度的に進行し
ている本村では、早急に

抜本的な暮らしの改革と
産業育成を図り持続可能
な地域づくりを村民総出
で取り組むことが重要と

認識しています。新年を
迎えるにあたり、紙面を
お借りして、私が考える

今後の五木村像と取り組
みの大枠について述べた
と思います。

現在、全国各地の自治
体が人口減少社会を見据
え、地域ならではの特色

を活かした町づくり、村

づくりに取り組んでいま
す。今後も自治体間競争
が激化する中、本村とし

ても五木村ならではの歴
史と文化に誇りを持ち、
都市には無い山村の価値

を高めることで、暮らし
の豊かさや魅力ある地域
として全国へ発信しなけ
ればなりません。

そのためにはまず、村
民自身が安心と豊かさを
実感し、将来への希望が

描ける地域でなければ、
持続可能な地域として存
続することは出来ないと思
います。

昭和の時代に人口が
6000人余りをピーク
に年々、人口減少が続く

中でも、どうか集落の

コミュニティは維持され
てきました。しかしなが
ら、現在の村内各集落は

人口減少と少子高齢化に
伴う自助共助の衰退が進
み、集落維持支援に必要

な公助の重要性が増して
います。早期に地域コ
ミュニティの再構築を図
り、特に高齢者の皆様の

安心安全な日常生活の支
援と現状の取り組みの拡
充が必要です。

また、村の将来を担う
若い人材の育成と結婚対
策、そして豊かな自然の

中で安心して育児、子育
てが出来る環境の整備と
教育の充実を図ることも
重要です。

高齢者、乳幼児、若者

の各世代間の生活環境の
整備をはじめ村内各世帯
に接続している光ネット

ワークの更なる活用と行
政サービスも含めた新し
い時代にふさわしい「暮

らし改革」の構築を目指
します。

暮らしの改革と同時に
雇用の場の確保と安定し
た収入、所得の向上は若

者定住の大きな要因でも
あり、常に村政のテーマと
して議論されてきました。

私は産業振興に特効薬
はないと考えています。
地道にそして着実に産業
育成するために林業、農
業、商工業、観光産業の



村内各事業所と行政による現状の課題、改善策、将来の展望について意思共有を図り、企業努力と行政支援の効果が最大限に発揮されるよう現行制度の再点検を順次行ない、産業振興を長い視点で着実なものにするよう取り組んで参ります。

村は半世紀以上、住民の意に反した川辺川ダム建設計画に翻弄され続けてきました。当然、国県の責任は大きいものがあります。そのような混乱の歴史の中で、村内各地の暮らしぶりは急変しており、持続可能な地域となるように暮らし改革と産業振興は急務で、村民一丸となって取り組む時と感じております。

また、先日参加した講演会で、これから人口減少が進む日本で地方が生き残るためには、自治体の人口数より多様な人材の数が重要だと伺い、感銘を受けました。五木村が人材の宝庫となるように、村内の人材育成と外部との人材交流にも努めて参ります。

「子どもに夢を・若者に力を・高齢者に笑顔を」。このスローガンを掲げ、小さい村だからできる政策と明るく元気な村づくりのため、私の持っている全ての力を注ぎ込む所存でございます。将来を見据え、持続可能な村となるよう政策課題の解決に向け、村民の皆様の御理解と御協力を切にお願い申

し上げます。

結びに、今年も村・地域が安泰で、村民の皆様におかれましても、明るい希望の持てる1年となりますことと併せて、一層の御活躍、御多幸を祈念いたしまして、新年の御挨拶といたします。

五木村長 木下丈二





二〇一九年

五木村五大ニュース

二〇一九年「広報いつき」では様々な出来事を紹介してきました。その中から選んだ五木村五大ニュースを紹介します。



森と溪流五木ステイ 落成式

©2010 熊本県くまモン

1 新五木村長として 木下村長就任。

10月1日に告示された五木村長選挙。無投票により木下丈二氏が初当選を果たしました。「子どもに夢を、若者に力を、高齢者に笑顔を。村民参加の着実な産業振興と暮らし改革」を目指し10月21日より木下村政がスタートを切りました。

2 村政施行 130周年記念誌 発行

村政施行130年を迎えたことを記念し、全世帯に記念誌を配布しました。



3 「くまもと林業大学 校」県南校が五木村 を拠点に開校

「くまもと林業大学校」が平成31年4月に開校し、第1期生17名の生徒のうち6名が五木村を拠点として開校した県南校で受講しています。実技については、五木村のフィールドを活かし、村内の林業事業体等の指導のもと下刈作業や伐倒作業等を行い、なかでも架線集材については村内の森林で県北校、県南校の合同実習を行うなど林業技術の習得の場として活用されています。

4 森と溪流 五木ステイオープン

4月20日に森と溪流五木ステイがオープンしました。当施設は宿泊施設の「溪流ヴィラITSUKI」と遊び場「森の遊び場」を併設した施

5 五木東小学校が 文部科学大臣表彰を 受賞

食育月間の取組や毎学期の「早寝早起き朝ごはんカード」の取組や保育所、小・中学校だけでなく、村民の皆様にも広く周知している「ハッピーファミリーデー」などの取組が認められ、五木東小学校が文部科学大臣表彰を受賞しました。



文部科学大臣表彰(早寝・早起き)



五木中学校文化祭



ステージ発表



全校生徒で合唱

11月17日に五木中学校文化祭が同校体育館にて行われました。ステージ発表では各学年による英語暗唱や総合学習で学んだことをふまえた劇、合唱などを披露しました。会場は訪れた人々の笑顔と拍手で温かい雰囲気に包まれていました。また会場の後方には、生徒らによる美術作品や書道作品が展示されており、素晴らしい作品の数々に皆さん見入っていました。

午後からはピアニストの月足さおりさんによる人権コンサート～命の音色を響かせたい～が開催され、半身マヒのハンディキャップにもめげず、月足さんがピアノを演奏する姿に感動して涙ぐむ人もいました。

五木源ふれあいフェスティバル



全校児童での合唱



学習発表会



椅子作りに挑戦

11月24日に「五木の思いを一つに 笑顔あふれる五木源フェスタ」のスローガンのもと五木源フェスタが五木東小学校にて開催されました。

工夫を凝らした学習発表や全校児童による合唱、エイサーなども披露され、訪れた方々からは大きな拍手が送られました。

昼食は、東分館女性部及び地域の方々により、豚汁が振る舞われました。

午後からは学校地域づくり協議会による、ふれあい交流体験が行われ、児童たちは親子で椅子作りを体験しました。



第24回 球磨人吉 消防ラッパ吹奏競技大会



堂々と披露する五木村消防団ラッパ隊

12月1日に24回目を迎える球磨人吉ラッパ吹奏競技大会が須恵文化ホールにて開催されました。本村からは福原隊長以下5名の隊員が出場。入賞は逃しましたが、息の合った力強い演奏で素晴らしい音色を奏でました。

また、山本隊員は個人の部へ出場し、堂々とした演奏を披露しました。

大イチョウ祭



会場も皆さんと一緒に踊りました

11月16日にリバーサイド山里の会(藤本新一会長)主催の大イチョウ祭が宮園交流館前にて開催され、多くの人出で賑わいました。

来場者は、毎年大好評となっている品評会へ出品された新米と漬物を試食し、投票を行いました。投票の結果、新米の部は馬場上千代子さん、漬物の部では藤本忍さんがそれぞれ1位に輝きました。

このほか、野いちごの会による舞踊やカラオケ大会なども行われ、会場で振舞われた豚汁や焼肉、石窯ピザなどを堪能しながら楽しいひと時を過ごされていました。

夜間には大イチョウがライトアップされ、幻想的な光を放ち祭りを温かく見守っているようでした。

熊本県総合防災訓練を 実施しました



防災会議の様子

11月24日に熊本県総合防災訓練を実施しました。これは、県や消防などの各関係機関と合同で取り組んだものです。今回は地震を想定した訓練を実施し、各関係機関への応援要請・連絡体制の確認などを行いました。

また訓練終了後には、消防団を対象とした緊急器具(油圧ジャッキ、エンジンカッター)の操作説明・訓練も行われました。

勤労感謝の日に 保育園児からプレゼント



プレゼントを渡す保育園児と受け取る深水教育長

11月23日の勤労感謝の日を前にして、11月21日に中央保育所の園児たちが村内事業所を訪問しました。役場では、深水教育長へ「おしごと頑張ってください」と手作りのプレゼントが贈られ、プレゼントを受け取った深水教育長は「寒くなってきたので、風邪には十分気をつけてください」と園児たちへお礼の言葉を送りました。



保育所お遊戯会



発表を行う園児たち

12月7日に中央保育所のホールでお遊戯会が開催され、先生たちの手作りの衣装に身を包んだかわいい園児たちの踊りや歌などが披露されました。

たくさんのビデオカメラが並んでいる前で、最初は緊張からかステージ上で固まったまま立ち尽くす子や、ベソをかきそうになる子達でしたが、徐々に慣れてくると笑顔でお母さんに手を振る余裕が見られ、目を細めて観覧する保護者席から終始大きな拍手がおくられていました。

～黄金色に染まるイチョウ観賞とともに楽しむ散策～ 「秋のイツキイロフットパス」



好評だった平野お堂前でのおもてなし

11月16日に五木村グリーンツーリズム研究会(吉松ひとみ会長)主催による「秋のイツキイロフットパス」が開催され、宮園交流館前をスタート・ゴールに、平野薬師堂を通るコースに、村内外から17名の参加がありました。

参加者の皆さんは平野薬師堂にて休憩。地域の方がお菓子・お茶などを用意して、もてなしました。また参加者の皆さんに、同日に開催された宮園大イチョウ祭も楽しんでいただきました。見事な黄金色に染まった宮園の大イチョウと平野薬師堂前のイチョウなどを見るなど、秋らしさを感じたフットパスとなりました。

3月20日には、春のイツキイロフットパスが開催予定となっています。

村の料理名人が直伝！ 郷土料理教室



料理名人に教えてもらいながら

12月8日に「五木・五家荘郷土料理教室」が宮園交流館において開催され、19名が参加されました。この料理教室は、核家族化やライフスタイルの多様化により、郷土料理が地域や家庭で伝えられることが少なくなっていることから、五木産食材を豊富に使った食文化の継承と地産地消の推進を目的に開催されたものです。(主催：五木・五家荘GOGOプロジェクト実行委員会、五木村物産館出荷協議会)

今回は、山尾ヨシエさん(白岩戸地区)の「煮しめ」と、「だご汁」を作りました。実習では、村内の料理名人が講師となり、乾物の戻し方や食材の下処理方法、調味料を入れるタイミングや煮る順番など丁寧に教えていただきました。参加者からは「早速自宅で作ってみたい」「乾物の戻し方や使い方がわかったので、これからは乾物を購入したい」「他の料理も習いたい」などの感想が聞かれました。終始、笑い声が絶えない賑やかな郷土料理教室となりました。

社会福祉協議会でチャリティー演芸会



五木社協元気隊(利用者)

11月30日に地域福祉の増進を目的とした社協主催のチャリティー演芸会が保健福祉総合センターで開催されました。

村内外の個人や団体12組が出演して、踊りなどを披露し観覧者を大いに楽しませていました。

なお、会場に来られた方々から100円以上の寄付金をいただき、集まった寄付金65,061円は全額、熊本県共同募金会に送られました。



ふるさとの食文化を発信!

くまもとふるさと食の名人新規認定



新規の食の名人のみなさん

11月15日に令和元年度くまもとふるさと「食」のセミナー及び「ふるさと食の名人」認定証交付式がホテル熊本テルサにて開催されました。

今年度は、県内で20名の方が新規認定を受けられ、五木村からは縦木晴美さんが「鹿カツ」で認定を受け



縦木晴美さんの鹿カツ

られました。

新規認定者を含め、県全体で333名の食の名人さんたちが、地域の食文化の伝承や新しい郷土料理の研究開発などに取り組んでおられます。

「くねぶ」と地域産物を活かした 第1回農林水産加工セミナー



くねぶカード

くねぶの香り大根漬け

11月27日に農林水産物協議会主催による第1回農林水産加工セミナーが保健センター調理室において開催されました。

今回は、旬の新鮮なくねぶを使った「くねぶの香り大根漬け」と「くねぶカード(バタージャム)」の調理実習を、(有)職彩工房たくみ代表の尾崎先生を講師に迎えて行われました。

当日は10名の参加があり、熱心に講師の指導を聞きながら調理を行っていました。

セミナーで作られた加工品は、すぐにでも商品化できるような完成度で、参加者からは、「勉強になった」「次の機会も参加したい」などの感想が寄せられました。

溪流ヴィラ ITSUKI 「VILLA JAZZ ♪」



演奏する松本圭使さん

11月22日にジャズピアニストの松本圭使さんによるコンサートが溪流ヴィラITSUKIのウエルカム・ラウンジホールにて行われました。

来場者は薪ストーブ・ペレットストーブのぬくもりの中、ジャズピアノの生演奏を楽しんでいました。松本さんは以前、ヒストリアテラス五木谷がオープンした際も演奏を披露され、村内での演奏は今回で2回目。

演奏が終わると、村内の児童から花束が贈呈されました。

介護予防教室

げんぞう会の日程表

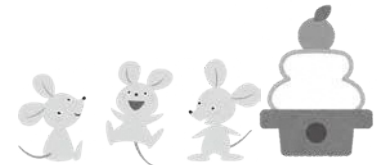


場 所	宮 園	三 浦	頭 地	小 鶴
期 日	9日(木)	16日(木)	7日(火)	14日(火)
	23日(木)	30日(木)	21日(火)	28日(火)
時 間	受付:午前9:30～ 開始:午前10:00～			

明けましておめでとうございます。年末年始は御馳走を食べて、飲んで、ゴロゴロしていませんか？

げんぞう会では、身体ほぐしの運動やレクリエーションを行っています。げんぞう会に参加して、体を動かしながら、元気に冬を乗り越えましょう。

場 所	平沢津	下梶原	瀬 目	平 瀬
期 日	9日(木)	16日(木)	7日(火)	14日(火)
	23日(木)	30日(木)	21日(火)	28日(火)
時 間	受付:午後1:15～ 開始:午後1:45～			



脳いきいき教室の日程表

～楽しく頭の体操しませんか？～

期 日	8日(水)、15日(水)、22日(水)、29日(水)	
場 所	保健センター	宮園交流館
時 間	受付(午前) 9:30	受付(午後) 1:00
	開始(午前) 10:00	開始(午後) 1:30

テレビや講演会で活躍中の理学療法士の川畑先生をお迎えして開催しています。(無料)「忘れっぽい、名前が出てこない」など物忘れが気になる皆さんにおすすめの教室です。ぜひ、ご参加ください。

げんぞう会や脳いきいき教室に関するお問い合わせ先：保健福祉課 TEL 37-2214、IP:2214

乳幼児健診のお知らせ

期日▶1月10日(金)、2月7日(金)

健 診	受付時間(午後)	場 所	対象者
乳幼児健診	1:30～2:00	保健センター	3・6・10ヶ月、1歳2ヶ月、1歳6ヶ月、3・4・5歳児

※対象者が少ないときは健診を中止する場合があります。



こころの健康相談(相談無料)

熊本県人吉保健所 精神保健相談

専門の医師が相談を受けます。

専門医の受診が難しい方、ぜひ、この機会を利用してみませんか？

相談日

令和2年1月 9日(木)▶ 場所:人吉保健所

令和2年1月24日(金)▶ 場所:多良木町多目的研修センター1階中会議室

完全予約制です。事前に保健所担当まで連絡してください。

お問い合わせ先▶人吉保健所保健予防課 TEL 22-5289

五木村 こころの健康相談

臨床心理士が相談を受けます。

相談内容:物忘れ、人間関係の悩みや病気の対応など

相談日

令和2年1月15日(水)

◎相談内容の秘密は固く守られます。

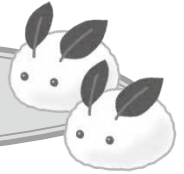
◎希望があれば、ご自宅に伺うこともできます。

お問い合わせ先▶保健福祉課 TEL 37-2214 IP:2214





しっかり予防！冬季のヒートショック



ヒートショックは、暖かい部屋から外に出るなどして、急に温度が変化することによって、血圧が大きく変動する等、身体に大きな負荷がかかることで起こり、失神、不整脈などの症状が見られます。重傷の場合は死に至ることもあります。冬季はしっかりと寒さ対策を心がけましょう。

ヒートショックが起きやすい場所

ヒートショックを起こしやすいのは、特に冬場の冷え込んだトイレ、洗面室、浴室など極端な温度差がある場所です。トイレも、排便でいきむと血圧が上がり、排便後急激に血圧が低下するため、ヒートショックが起こりやすくなります。



入浴中のヒートショックを防ぐために

①入浴前に脱衣所と浴室を暖かくしておく

脱衣所に暖房器具を設置したり、浴室内の壁に温水シャワーをかけるなどして温度と湿度を上げましょう。湯船のお湯張りをシャワーで行うのも、浴室全体を暖めるのに役立ちます。

②湯船につかる前に、シャワーやかけ湯で体を温める

寒いからと急に湯船につかるのは危険です。シャワーやかけ湯で徐々に体を温めましょう。

③湯温はぬるめ(41℃以下)、入浴時間は10分以内を目安にする

④アルコールや食事は一時的に血圧を下げるため、飲酒後や食後の入浴は避ける

⑤血圧が高いときは、入浴を控える

収縮期血圧が180mmHg以上または拡張期血圧が110mmHg以上の場合は、入浴を控えましょう。

⑥家庭内で「見守り体制」をつくる

高齢者や持病のある方は、入浴前に同居者に一声かけましょう。また、同居者は、いつもより入浴時間が長いときには様子を見るようにしましょう。



冬の外出、服装のポイント

☆外出時は、暖かな服装で寒さに注意して、ゴミ捨て等、ちょっとした外出の際も寒さ対策をしっかりととりましょう。

- ・マフラー、手袋やレッグウォーマー等で首、手首、足首を温める。
- ・下着やセーターやジャケットは、薄くて保温性の高い機能性素材を選ぶ。



診療所担当医師予定表

2月



(TEL 37-2008 IP: 2008) ※都合により担当医師が変更となる場合もあります。

※月曜日の担当医師については、田浦先生か堤先生を予定していますが、調整中です。

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 (総合診療科) 未定	4 (外 科) 下川	5	6 (内 科) 中本	7 (血液内科) 樺田	8
9	10 (総合診療科) 未定	11	12	13 (内 科) 中本	14 (代謝内分泌内科) 大儀	15
16	17 (総合診療科) 未定	18 (外 科) 下川	19	20 (内 科) 中本	21 (血液内科) 樺田	22
23	24	25 (外 科) 下川	26	27 (内 科) 中本	28 (代謝内分泌内科) 大儀	29

人吉医療センター（予約センター）月曜日～金曜日・午前9時～午後5時

【予約時】TEL 22-1900 【救急時】TEL 22-2191

〈診療所を受診される方へ〉

待ち時間を少なくするため、予約受付を行っています。医師は、患者搬送のために救急車に同乗したり、往診の為不在の場合があります。受診される場合は、必ず予約してお越しください。

令和元年

12月年末の球磨郡の休日当番医

当番医が変更する場合がありますので、必ず電話で確認して受診してください。

日付	曜日	医療機関	電話番号	小児科医療機関	電話番号
29 日	日	緒方医院 酒瀬川内科 犬童耳鼻咽喉科	35-0131 38-0050 43-0777	やまむら小児科・内科	45-0005
30 日	月	古城クリニック 深水内科医院 宮原医院※ 権頭医院※ 酒瀬川内科※ 仁田畑クリニック 小川整形外科医院 東病院 増田耳鼻咽喉科クリニック こんどう整形外科※ 犬童耳鼻咽喉科※ そのだ医院※ 上球磨クリニック	44-0321 38-3221 42-2082 36-0008 38-0050 42-1123 38-3455 45-5711 45-8001 45-6555 43-0777 43-2063 42-5868	人吉医療センター小児科	22-2191
31 日	火	東病院	45-5711	増田クリニック小児科	22-3570

※午前中診療医療機関

お問い合わせ先 ▶ 保健福祉課 TEL 37-2214 IP:2214

2月の球磨郡の休日当番医

当番医が変更する場合がありますので、必ず電話で確認して受診してください。

日付	曜日	医療機関	電話番号	小児科医療機関	電話番号
2日	日	仁田畑クリニック	42-1123	公立多良木病院小児科	42-2560
		田中医院	38-0061		
9日	日	犬童耳鼻咽喉科	43-0777	たかはし小児科内科医院	24-2222
		深水内科医院	38-3221		
11日	火	東病院	45-5711	人吉医療センター小児科	22-2191
		酒瀬川内科	38-0050		
16日	日	増田耳鼻咽喉科クリニック	45-8001	やまむら小児科・内科	45-0005
		小川整形外科医院	38-3455		
23日	日	犬童内科胃腸科医院	45-1125	堤病院附属九日町診療所小児科	22-2251
		ほづみ皮膚科医院	26-5300		
24日	月	こんどう整形外科	45-6555	たかはし小児科内科医院	24-2222
		脳神経外科小林クリニック	38-5670		

お問い合わせ先 ▶ 保健福祉課 TEL 37-2214 IP:2214

1月の人吉市の休日当番医

当番医が変更する場合がありますので、必ず電話で確認して受診してください。

日付	曜日	医療機関	電話番号
1日	水	願成寺こんどう医院	22-4700
		小林脳神経外科	24-8331
		たかはし小児科内科医院	24-2222
2日	木	球磨病院	22-3121
		人吉記念病院	22-5271
3日	金	しらおく内科クリニック	25-1550
		たけだ眼科クリニック	23-3096
5日	日	田中医院	24-6127
		田中クリニック	22-7222
		人吉医療センター	22-2191
12日	日	辻循環器科・内科	24-8888
		増田クリニック小児科	22-3570
		みのだ内科循環器科	28-3111
13日	月	たかはし小児科内科医院	24-2222
		たかみや医院	24-5611
		堤病院	22-0200
19日	日	とやまクリニック胃腸科肛門科	28-3375
		外山内科	22-2003
26日	日	豊永耳鼻咽喉科医院	22-2031
		ひとよし内科	24-1211
		増田クリニック小児科	22-3570

※ 1月の球磨郡医師会休日当番医については先月の広報を確認してください。

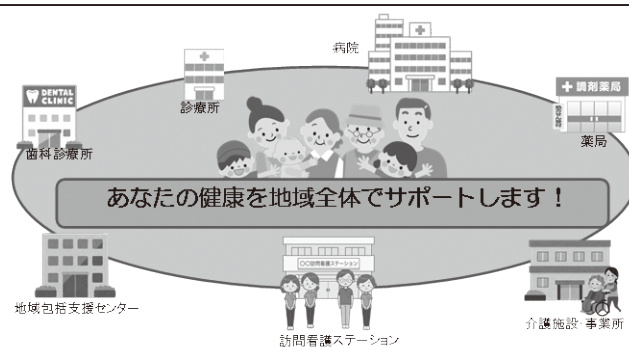
お問い合わせ先 ▶ 保健福祉課 TEL 37-2214 IP:2214



熊本県地域医療等情報ネットワーク 「くまもとメディカルネットワーク」へ参加しませんか！

《くまもとメディカルネットワークとは？》

病院・診療所・歯科診療所・薬局・訪問看護ステーション・介護施設・地域包括支援センターをネットワークで結び参加者（患者さん）の診療・調剤・介護に必要な情報を共有し医療・介護サービスに生かす無料のシステムです。



《くまもとメディカルネットワークに参加するメリット》

- ・参加者が登録した複数の医療機関での受診時状況や治療歴・検査データ・画像データ・処方歴やアレルギー情報等が共有できることにより重複検査や重複処方の解消などにつながります。
- ・かかりつけ医が専門医の診療情報を患者さんへの診療に活用するなど、患者の状態に合った質の高い医療サービスを受けることができます。
- ・災害で医療機関が被災しカルテを消失した場合でも、急患等で救急搬送され意志が確認できない場合でも速やかに既往歴、処方歴などを参照できるため、迅速で適切な治療を受けることができます。
- ・医療機関・介護施設での情報共有により、治療歴などを踏まえたきめ細やかな介護サービスを受けることができます。

くまもとメディカルネットワークに参加すると沢山のメリットがありますので、ぜひ、参加してください。なお、参加するためには「参加同意書」の提出が必要になりますので、参加希望される方は役場保健福祉課までご連絡ください。参加者には参加者カードをお渡しします。



国民健康保険医療費の状況

令和元年10月診療分

	件数	保険者（五木村）負担額	前月比	前月増減
入院	10	6,158,002 円	-9.90 %	-676,936
外来	253	3,076,603 円	+7.63 %	218,037
調剤	119	1,073,233 円	+23.21 %	202,144
食事・生活療養費	9	209,878 円	-19.59 %	-51,124
その他療養費	3	7,965 円	+7.03 %	523
合計	394	10,525,681 円	-2.84 %	-307,356



10 月末日国保被保険者数	1 人当たり保険者負担額（月額）	前月比
239 人	44,041 円	-6.50 %

今月の医療費は先月に比べ減少しています。特に入院が大きく減少しています。ですが、外来・調剤は増加しています。今年も、もうすぐ終わります。年末年始も健康に過ごしましょう。

新しい民生委員・児童委員を紹介します。

令和元年度民生委員・児童委員の一齐改選に伴い、12月1日付けで新たに厚生労働大臣及び熊本県知事から委嘱を受けた、民生委員・児童委員の皆さんを紹介します。

今回、10名の委員のうち、2名が交代し、8名が再任されました。交代により新たに委員となったお二人の平均年齢は58.5歳と若く、今後の活躍が大いに期待されます。中でも新任の下内さんはお父様の重男さんに続き、親子二代での民生委員となります。

民生委員・児童委員は、社会福祉の増進のため、それぞれの担当地区の身近な相談相手となり、支援を必要とする住民と行政や専門機関をつなぐパイプ役として活動しています。

困りごと・悩みごとは、担当の民生委員・児童委員にお気軽にご相談ください。

※各委員担当地区は次のとおりです。(◎印は、新任の委員さんです。)

(敬称略)

役 職	氏 名	担 当 地 区
会 長	石田 義幸	下梶原(臼当・白蔵・裾川)
副会長	辻 篤子	主任児童委員
委 員	平野 安美	瀬目・野々脇・宮目木・葛の八重・大平・下谷・三方谷
委 員	土屋 富子	頭地・掛橋・高野・九折瀬・八原
委 員	西 啓子	竹の川・梶原・小原・入鴨
委 員	◎嶽坂幸太郎	宮園・松尾野・白水
委 員	大俣 秋代	平野・西谷・八重・栗鶴
委 員	上原宇一郎	平沢津・子別峠
委 員	山本三千代	下平瀬・上平瀬
委 員	◎下内 泰臣	小鶴・中村・山口・内谷・出ル羽・白岩戸



新しい民生委員・児童委員の皆さん

前列左から

上原宇一郎 さん
嶽坂幸太郎 さん
石田 義幸 会長
下内 泰臣 さん
平野 安美 さん

後列左から

辻 篤子 副会長
大俣 秋代 さん
土屋 富子 さん
山本三千代 さん
西 啓子 さん



退任されたお二人

今回、退任されたお二人は、長年にわたり地域福祉の向上に、ご尽力いただきました。大変ありがとうございました。

(右側)黒木 晃さん(在職年数6年)

(左側)内山重人さん(在職年数3年)

Itsuki Village News

08

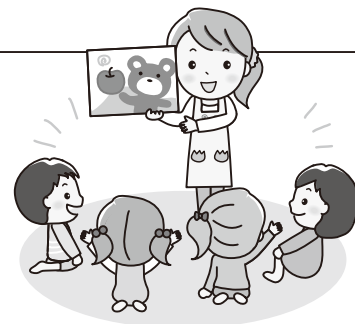
令和2年度保育所園児募集

保育所名 五木村中央保育所

募集園児 0歳から就学前まで

入所申込期間 1月6日(月)～1月31日(金)

保育時間 月～土曜日 午前7時30分～午後6時



遊びや行事等を通して、集団生活でのルールを身につけるとともに、異年齢との交流を通して家族と同じような温かい雰囲気の中で成長を育み、基本的生活習慣を身につける保育を目指しております。

お問い合わせ先 ▶ 五木村中央保育所 TEL 37-2361 IP:2361 熊本県球磨郡五木村甲3374-52

Itsuki Village News

09

八代年金事務所・年金出張相談(1月)

年金相談は予約制となっております。予約なしで来訪されると対応できない場合もありますので、必ず予約をしてください。

場 所	期 日	相談時間
人吉市東西コミュニティセンター	6日(月)・20日(月)・27日(月)	午前9時～ 午後5時
錦町社会福祉協議会(温泉センター)	15日(水)・29日(水)	
多良木町役場	8日(水)・22日(水)	

【予約先】 八代年金事務所 お客様相談室

☎0965-35-6123 自動音声①→②

※その他不明な点は 五木村役場 住民税務課 ☎37-2213 まで

～年金生活者支援給付金制度に便乗した 詐欺にご注意ください～

今年10月より始まった年金生活者支援給付金制度に便乗し、厚生労働省、日本年金機構または市区町村の職員を名乗る者から、「年金生活者支援給付金の振込口座が使えないため、新しい口座番号、暗証番号、マイナンバーを教えてください。」という不審な電話がかかってきた事例が報告されています。

厚生労働省および日本年金機構では、電話でお客様の口座番号、暗証番号、マイナンバー等をお聞きすることはありません。このような電話があっても、口座番号等の個人情報を答えることのないようにご注意ください。

ご不明な点等ございましたら、お近くの年金事務所にお問い合わせください。

お知らせ

確定申告に関するご相談は、
確定申告電話相談センター
「0」番へ！

熊本国税局では、令和2年
1月16日(木)から令和2年3月
16日(月)までの間、所得税・消費
税・贈与税の確定申告に関する
電話相談に対応するため、
「確定申告電話相談センター」
を開設しています。

最寄りの税務署に電話して
いただき、音声ガイダンスに
従って「0」番を選択した後、
ご用件をお話してください。相
談会場や受付時間などのお
問合せについては、専用オペ
レーターがお答えします。ま
た、お問合せの内容によって
は電話を転送し、職員等がお
答えます。

なお、おかけいただく時間
帯によっては、つながりにく
い場合や少々お待ちいただく
場合がありますので、あらか
じめご了承ください。

おって、確定申告以外の
国税に関する一般的な相談
は、「熊本国税局電話相談セン
ター」をご利用ください。自

動音声案内によりご案内しま
すので、「1」番を選択してい
ただくと、熊本国税局電話相
談センターの職員がご相談を
お受けします。

人吉税務署 ☎ 23-2311
※自動音声案内

消費税の確定申告は、
区分経理が必要です！

令和元年10月から消費税率
の引上げ及び軽減税率制度が
導入されたことで、令和元年
分の消費税の確定申告書は、
これまでの手順で作成できな
くなります。

これまでは、①「帳簿(元帳
等)」から「青色申告決算書」等
を作成、②「青色申告決算書」
等から転記する等の方法で
「課税取引金額計算表」等を作
成、③「課税取引金額計算表」
等から消費税の確定申告書作
作成しておりましたが、令和
元年分の消費税の確定申告は、
①区分経理された「帳簿(元帳
等)」から「課税取引金額計算
表」等を作成、②「課税取引金
額計算表」等から消費税の確
定申告書を作成することとな

りますので、適用税率ごとに
区分した帳簿(元帳等)を作成
してください。

詳しくは、国税庁ホームページ
(<http://www.nta.go.jp>)又は

「国税庁」検索を閲覧いた
か、最寄りの税務署にお尋ね
ください。

人吉税務署 ☎ 23-2311
※自動音声案内

確定申告書にはマイナンバー
の記載が必要です。

確定申告書にはマイナンバー
の記載が必要です。

また、マイナンバーを記載し
た確定申告書を税務署へ提出
する際には、本人確認書類の提
示又は写しの添付が必要です。
《本人確認を行うときに使用
する書類の例》

例1…マイナンバーカード
例2…通知カード 及び 運転
免許証や公的医療保険の被保
険者証など

詳しくは、国税庁ホームページ
(<http://www.nta.go.jp>)又は
「国税庁」検索を閲覧いた
か、最寄りの税務署にお尋ね
ください。

人吉税務署 ☎ 23-2311
※自動音声案内

個人事業者の決算説明会

人吉税務署では、個人事業
者の方を対象に「決算説明会」
を開催します。

令和元年分の確定申告を間
近に控え、決算における処理や
留意事項、消費税の軽減税率
制度などに関する説明会です。
ぜひご利用ください。

なお、会場の席数に限りがご
ざいますので、事前に人吉税務
署宛お電話で申込みください。

○日時

1月23日(木) 10時～12時

(青色申告の事業所得者が
対象)

同日 14時～16時

(青色申告の農業所得者が
対象)

1月24日(金) 10時～12時

(白色申告の事業所得者が
対象)

同日 14時～16時

(白色申告の農業所得者が
対象)

○場所

錦町役場 3階会議室

▼お問い合わせ先

人吉税務署 個人課税部門
☎ 23-2313

保育所などへの
就職支援制度のご紹介

県では、保育所などへの就
職や復職支援に取り組んでい
ます。

その一つに、保育士資格をお
持ちで、今後保育所などで働く
ことを考えている方への貸付制
度があります。詳しくは、以
下までお問い合わせください。

○保育料の一部貸し付け

お子さんの保育料の半額(月
額上限2万7千円)

○保育士就職準備金貸し付け
転居費用などの就職準備金
(上限40万円)

※どちらも2年間継続勤務し
た場合は、返済免除

▼お問い合わせ先

県福祉人材・研修センター
☎ 096-322-8077

保育士を目指す学生への貸し付けについて

県では、保育士を目指す学生を支援するため、学費や生活費などの貸し付けを行っています。詳しくは、以下までお問い合わせください。

○対象…保育士資格を取得できる大学や専門学校などで保育士を目指す学生

○期間…2年間

○金額…月額5万円以内

※卒業後、県内の保育所などで5年間（一部地域は3年間）継続勤務した場合は、返済免除

▼お問い合わせ先

県福祉人材・研修センター

☎096-3222-8077

ペダル踏み間違い防止装置費用の一部を補助！

～高齢者安全運転支援制度のご案内～

○対象…県内在住で70歳以上の運転者

○内容…協力店舗で購入・設置するペダル踏み間違い防止装置の費用の一部を最大3万

円補助

○期間

1月8日(水)～2月29日(土)

詳しくは、県または県交通安全推進連盟ホームページでご確認ください。

▼お問い合わせ先

県くらしの安全推進課（県交通安全推進連盟事務局）

☎096-3333-2293

消防設備士試験案内

消防法の規定に基づき、令和元年度第3回消防設備士試験が次の日程で実施されます。

○試験の種類

甲種全類・乙種全類

○試験日

令和2年3月15日(日)

○願書受付期間

書面申請…令和2年1月17日(金)～24日(金)

電子申請…令和2年1月14日(火)～21日(火)

○試験地…熊本市

①試験日及び願書受付期間等

※詳しくは、試験案内をご覧ください。

②願書等の配置場所

受験願書・試験案内等は、消防試験研究センター熊本県支部、熊本市消防局、県内の消防本部及び熊本県総務部市町村・税務局消防保安課に12月17日(火)以降配置します。

③お問い合わせ先

（財）消防試験研究センター

熊本県支部

熊本市中央区九品寺1丁目11-4

熊本県教育会館4階

☎096-364-5005

自衛官等の募集について

次の要領にて自衛官等の募集をおこないます。

①自衛官候補生

○受験資格

18歳以上33歳未満の者。
（32歳のものは、採用予定月1日から起算して3月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していないもの）

○試験内容

筆記試験・口述試験・適性試験・身体試験

○受付期間

1月9日(木)～1月27日(月)

○試験日・会場

2月2日(日) 健軍駐屯地

○合格発表日

2月14日(金)

②お問い合わせ先

自衛隊熊本地方協力本部

人吉地域事務所

〒868-0008

熊本県人吉市中青井町

320-13

☎22-4704

令和2年度熊本さわやか大学 校入学生の募集のお知らせ

熊本さわやか長寿団体では、シニアのための学びの場として、熊本校で28年、八代校で20年続く「熊本さわやか大学校」を開校しています。年間40講座、毎回異なるテーマに沿った多彩な先生方の講義や学習活動を通して、新たな自分づくり、仲間づくりをしませんか。

○入学資格…県内在住で、学習意欲がある60歳以上の方
（昭和35年4月1日以前に生まれた方）

○募集人員

熊本校…100名

八代校…60名

※定員を超えた場合は抽選になります。

○募集期間

1月20日(月)～3月6日(金)まで

○開催日時・場所

熊本校…毎週木曜日

13時30分～15時30分

県総合福祉センター

八代校…毎週火曜日

13時30分～15時30分

やつしろハーモニーホール

○受講期間

令和2年4月～令和3年3月

毎週1講座×40回

○受講料等

入学金…5,000円

受講料…16,000円

※入学時に一括納入

○申込方法…各市町村福祉課等に置いてあります、入学パンフレットにてお申込ください。

▼お問い合わせ先

〒860-0842

熊本県中央区南千反畑町3-7

一般財団法人

熊本さわやか長寿団体

☎096-354-3083

FAX 096-354-3103

県内学生のパスポート新規取得への助成事業のお知らせ

今年度初めてパスポートを取得して海外渡航した県内の学生（高校生以上、15歳以上30歳未満）の方に、5,000円の助成を行っています。この制度を利用して、初めての海外への第二歩を踏み出しましょう！

○対象期間

2019年7月1日出国
2020年2月29日帰国分

○事前の申請が必要となります。詳しくはホームページをご覧ください。

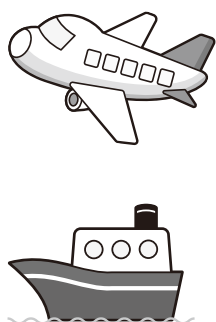
熊本県国際協会 **検索**

▼お問い合わせ先

県国際協会

☎096-333-2171

(直通)



『くま活サポート』登録者募集中！

県と県内企業などが協力し、県内に就職する若者の奨学金返還やUターン費用などを支援します。

現在、2020年度・2021年度に就職する方の登録を受け付けています。制度の支援を受けるためには、就職内定前にかじめ制度に登録することが必要です。

内容について、詳しくは、専用WEBサイト『くま活サポート』をご覧ください。

○支援内容

奨学金返還支援額

最大456万円

赴任費用等支援額

最大 50万円

※県内間の赴任にかかる費用（例：天草市から熊本市への引越費用など）も対象になります。

○参加企業（2020年度就職者対象） 58社

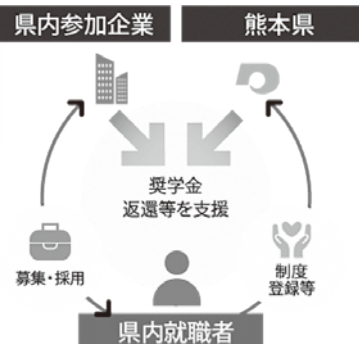
参加企業（2021年度就職者対象） 2020年1月

頃公表予定

▼お問い合わせ先

県企画課

☎096-333-2018



ペットからの感染症防止

家族の一員でもあるペットですが、人に感染する病原体を持つている可能性があります。ペットから飼い主への感染を予防するため、過剰なふれあいには控えましょう。

また、ペットに寄生するノミやマダニを介した感染を防ぐため、寄生虫の駆除やペッ

トに定期検診を受けさせるなど、日常の健康管理に努めましょう。かかりつけの動物病院がある、飼い方や病気の予防に関する相談ができ、安心です。

▼お問い合わせ先

人吉保健所

☎22-3018

木造住宅の耐震化促進のための講演会を開催します

県では講演会を開催し、大地震に備えた住宅の耐震化の必要性について、講師から分かりやすくご講演いただきます。ぜひ、この機会にご自宅の耐震化をご検討ください。

○日時：1月25日(土)

午後1時～4時

○講師

井戸田秀樹氏（名古屋工業大学大学院教授）

○会場など

宇土市民会館 入場無料

○申し込み・事前申し込みが必要。申し込み用紙は、市

町村建築所管課、県ホームページで配付

▼お問い合わせ先

県建築課

☎096-333-2535

必ずチェック最低賃金！

熊本県特定（産業別）最低賃金が改定されました。

産業	時間額	効力発生年月日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	832円	令和元年12月15日
自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業	884円	令和元年12月15日
百貨店、総合スーパー	792円	令和元年12月15日

特定（産業別）最低賃金には、適用範囲があります。詳しくは、熊本労働局労働基準部賃金室又は最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

▼お問い合わせ先

熊本労働局労働基準部

賃金室

☎096-355-3202



1月の行事予定



自然が奏でる子守唄の里 五木村
主な行事等の詳細は五木村ホームページまで！
<http://www.vill.itsuki.lg.jp>

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
			1 元日	2	3	4 ・成人式
5 ・消防出初式	6 ・役場仕事始め	7 ・北分館どんどこや ・頭地地区どんどこや	8	9 ・し尿汲み取り	10	11
12 ・新春駅伝大会	13 成人の日	14 ・頭地地区 もぐら打ち	15	16	17 ・行政相談	18 ・ウッドスタート 誕生祝贈呈式
19	20	21	22	23 ・し尿汲み取り	24	25
26 ・五木源住宅 バスツアー	27	28	29	30	31 ・区長会	2/1



編集後記

あけましておめでとうございます。今年も広報いつきをよろしくおねがいします。

2019年もあっという間に過ぎ去ってしまいました。1年経つということは、また1つ歳をとるということ。先日焼肉を食べに行った際、そこまで食べていないのに次の日とその次の日の2日間、極度の胃もたれに。子どもの頃は理解できなかった症状にまさか自分になるとは。歳をとったなと思うと同時に、いくら食べても平気だった学生の頃に戻りたいと思った2日間でした。

この時期は忘年会や新年会などまさに暴飲暴食のシーズン。食べすぎ飲みすぎで体を壊さないように気をつけよう！と、いつも心の中では思っているのですが行動が伴わないのが現実。今年こそは自制します。

(颯樹)

11月20日～12月15日 届出分

【おくやみ】

12月8日
尾方 道雄さん(85歳)宮園

戸籍の窓口



人の動き (11月末現在)

	転入	転出	出生	死亡
男	0	9	0	0
女	0	3	0	0
計	0	12	0	0

(増減-12)

人 口	1,066人
世帯数	491世帯

五木村農林水産物協議会 幻の柑橘「くねぶ」 第2弾



くねぶ収穫



商談会の様子



五木くねぶ
ホームページ



特産化に向けての取り組み

五木村農林水産物協議会で取り組んでいる、幻の柑橘「くねぶ」の収穫が11月から12月にかけて最盛期を迎えました。昨年と比べると今年は、約半分の収穫量でしたが、これは作物特有の裏年・表年を交互に繰り返す「隔年結果」が影響しています。今回収穫された多くの果実は、綺麗なオレンジ色の色味があった果実が多く、今後これらは果汁や果皮などに分けて一次加工し加工品の原料に使われることになります。

「くねぶ」は、自然な甘さとさわやかな香りが特徴で、五木村と九州・沖縄のごく一部などで栽培されている希少な在来柑橘の一種です。

これまでに収穫された原料を使って、「ポン酢」「ゼリー」「リキール」「ストレート果汁」「ドレッシング」などに商品化し、道の駅物産館での店頭販売や村外への卸販売等を行っています。当協議会では、これらの商品の販路拡大を目指し、東京、大阪、福岡などの大都市圏や熊本市、人吉市球磨地域へ幅広く商談活動やPR活動を行っており、少しずつではありますが、成果に繋がっています。

道の駅以外でも、村の6次産業化補助金等を活用し、地域団体や個人での商品化も取り組んでおり、徐々にではありますが「くねぶ」の認知度が広がっています。

今月の表紙



今月の表紙は五木東小学校で行われた餅つきの1枚です。みんな楽しそうに「パンッ!パンッ!」と大きな音をたてながら元気いっぱいに餅つきを行っていました。



五木村公式インスタグラム

五木村の見どころ、イベント、景色などを紹介します。



五木村公式ツイッター

五木村の様々なイベント情報を発信します。



五木村公式フェイスブック

五木村の最新情報を発信します。

